

第3節 水資源開発の概要

- 1 水資源開発事業の経緯
- 2 水資源開発施設

1. 水資源開発の経緯

淀川水系における水資源の歴史は古く、明治23年に完成した**京都琵琶湖第一疏水事業**をはじめとして、多くの水資源開発事業が実施されてきている。これにより、水系内はもとより、流域外の兵庫県域、奈良県および大阪南部地域に対して水供給がなされ、社会経済の発展に寄与しています。

1. 水資源開発の経緯

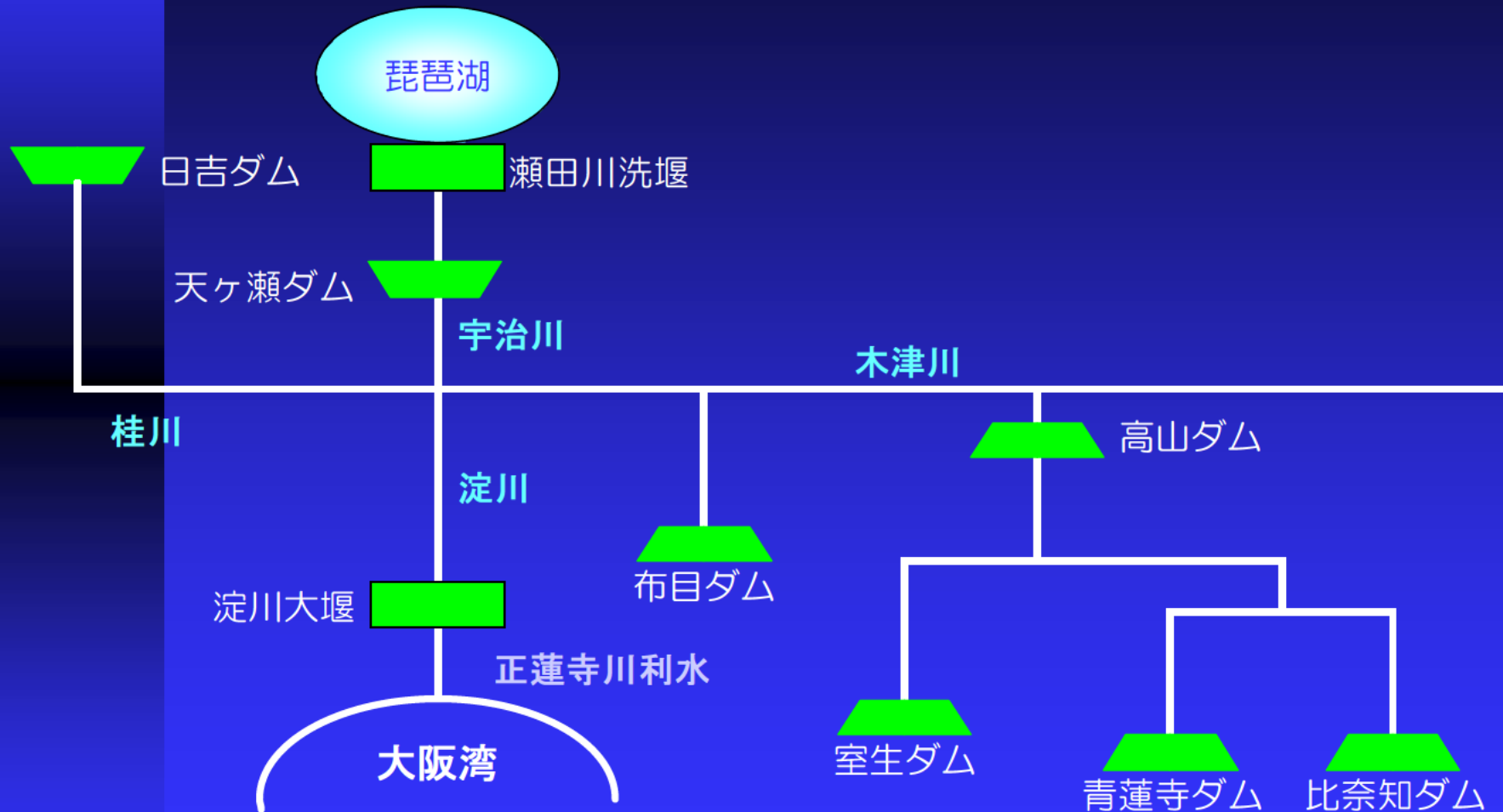
年次	内容
明治23年	京都琵琶湖第一疏水事業
明治45年	京都琵琶湖疏水事業
大正期	宇治川筋において宇治川発電所をはじめ水力発電所完成
明治28年	大阪市上水道事業
昭和2年	尼崎市、守口市、大阪府営水道等の淀川を水源とした水道事業
昭和18年～28年	淀川河水統制第1期事業
昭和25年	国土総合開発法
昭和32年	特定多目的ダム法
昭和36年	水資源開発促進法
昭和37年	「水資源開発促進法」に基づく水資源開発水系に指定され、「淀川水系における水資源開発基本計画」の策定
昭和47年	水資源開発基本計画の全部変更
昭和57年	水資源開発基本計画の全部変更
平成4年	水資源開発基本計画の全部変更

2. 水資源開発施設

直轄・公団施設として、すでに完成している施設として、天ヶ瀬ダム、琵琶湖開発、日吉ダム、室生ダム、青蓮寺ダム、高山ダム、比奈知ダム、布目ダム、淀川大堰、正蓮寺川利水の10事業があります。

2. 水資源開発施設

2.1 完成施設



2. 水資源開発施設

2.1 完成施設

①天ヶ瀬ダム



天ヶ瀬ダム

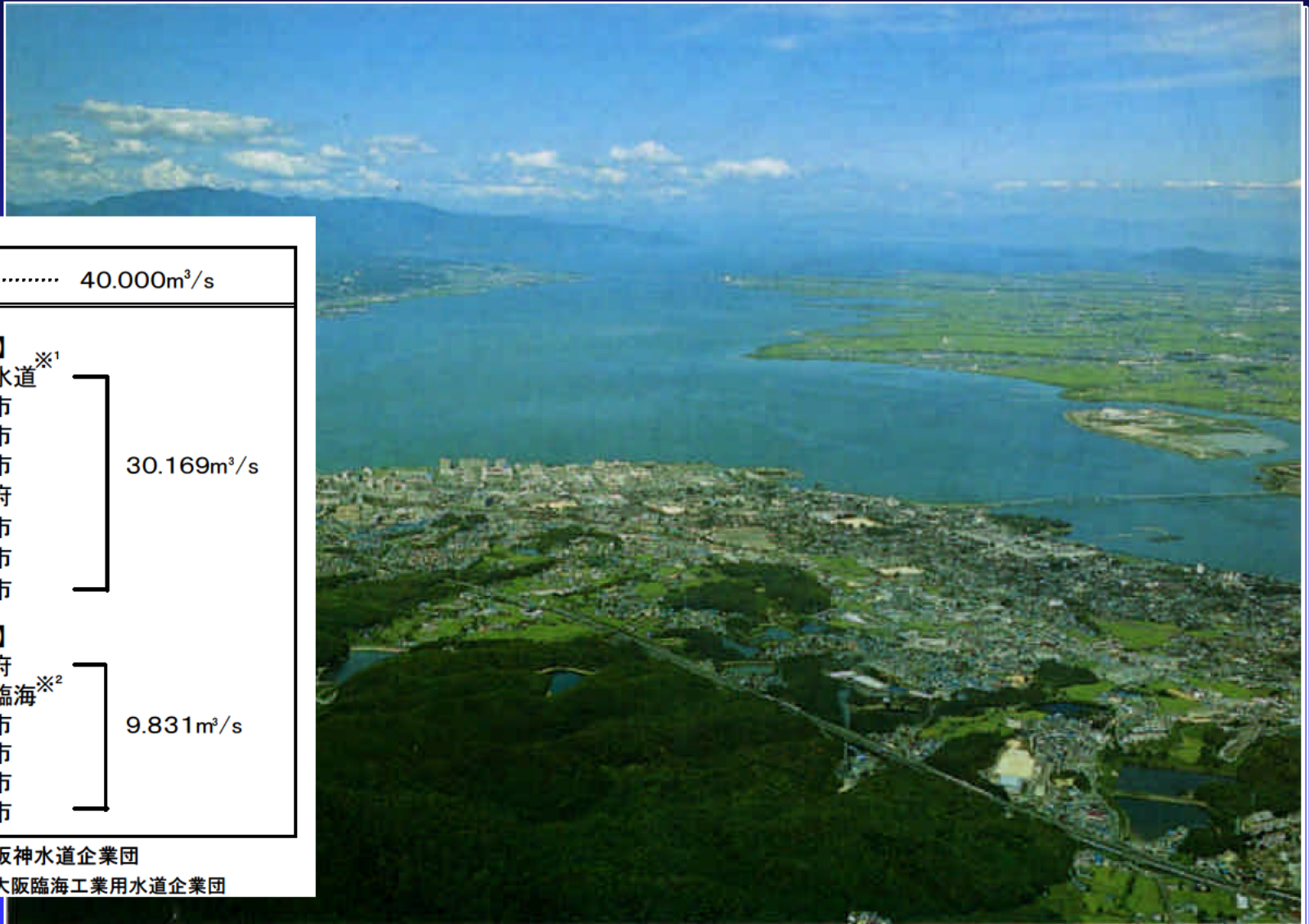
開発量 0.300m³/s

【水道用水】
京都府 — 0.300m³/s

2. 水資源開発施設

2.1 完成施設

②琵琶湖開発



琵琶湖開発

開発量 40.000m³/s

【水道用水】^{※1}

阪神水道^{※1}
尼崎市
伊丹市
西宮市
大阪府
大阪市
守口市
枚方市

30.169m³/s

【工業用水】

大阪府
大阪臨海^{※2}
伊丹市
尼崎市
西宮市
神戸市

9.831m³/s

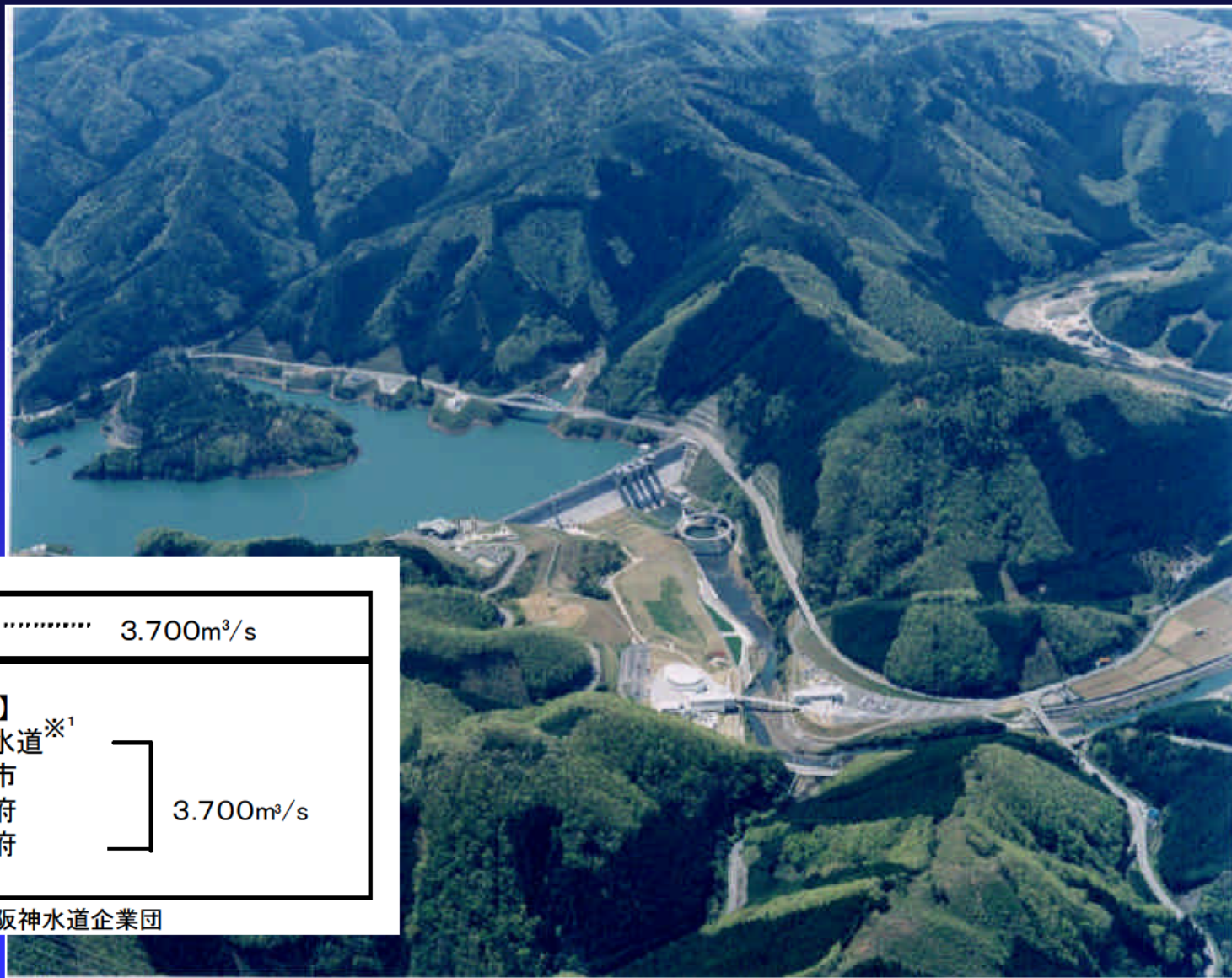
※1…阪神水道企業団

※2…大阪臨海工業用水道企業団

2. 水資源開発施設

2.1 完成施設

③日吉ダム



日吉ダム

開発量 3.700m³/s

【水道用水】

阪神水道^{※1}
伊丹市
大阪府
京都府

3.700m³/s

※1…阪神水道企業団

2. 水資源開発施設

2.1 完成施設

④室生ダム



室生ダム

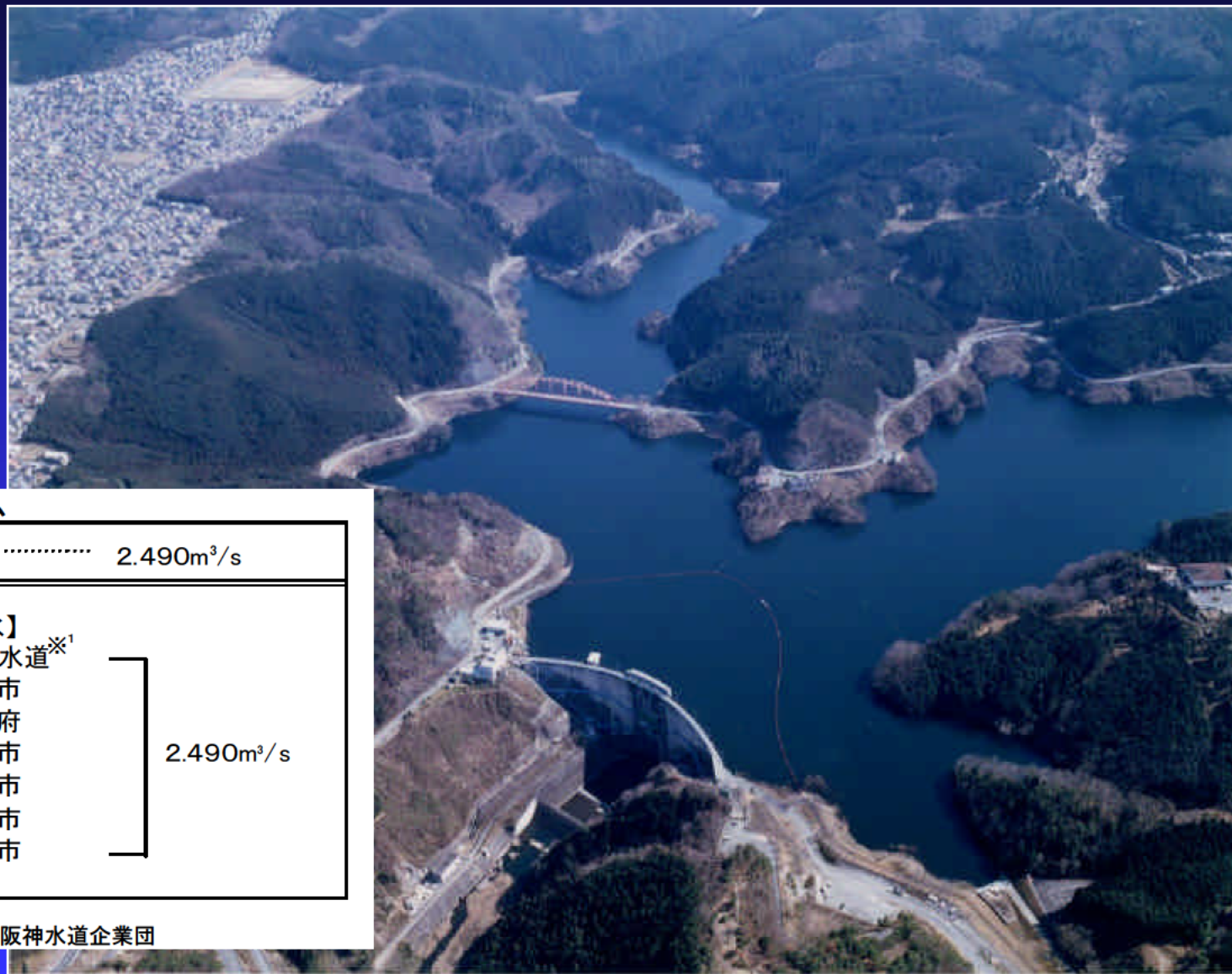
開発量 1.600m³/s

【水道用水】
奈良県 — 1.600m³/s

2. 水資源開発施設

2.1 完成施設

⑤青蓮寺ダム



青蓮寺ダム

開発量 2.490m³/s

【水道用水】

阪神水道※¹

尼崎市

大阪府

大阪市

守口市

枚方市

名張市

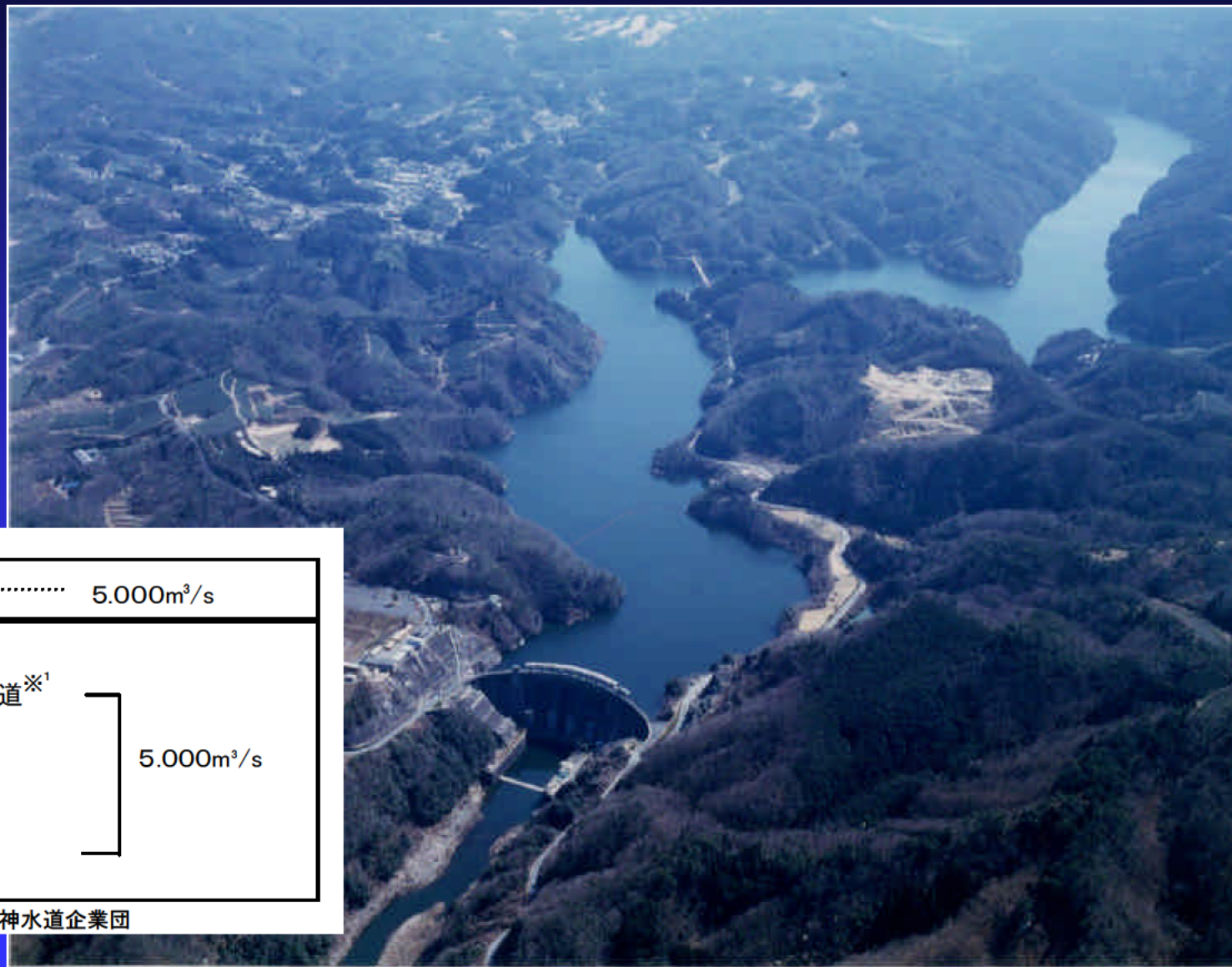
2.490m³/s

※¹…阪神水道企業団

2. 水資源開発施設

2.1 完成施設

⑥高山ダム



高山ダム

開発量 5.000m³/s

【水道用水】

阪神水道^{※1}
尼崎市
大阪府
大阪市
守口市
枚方市

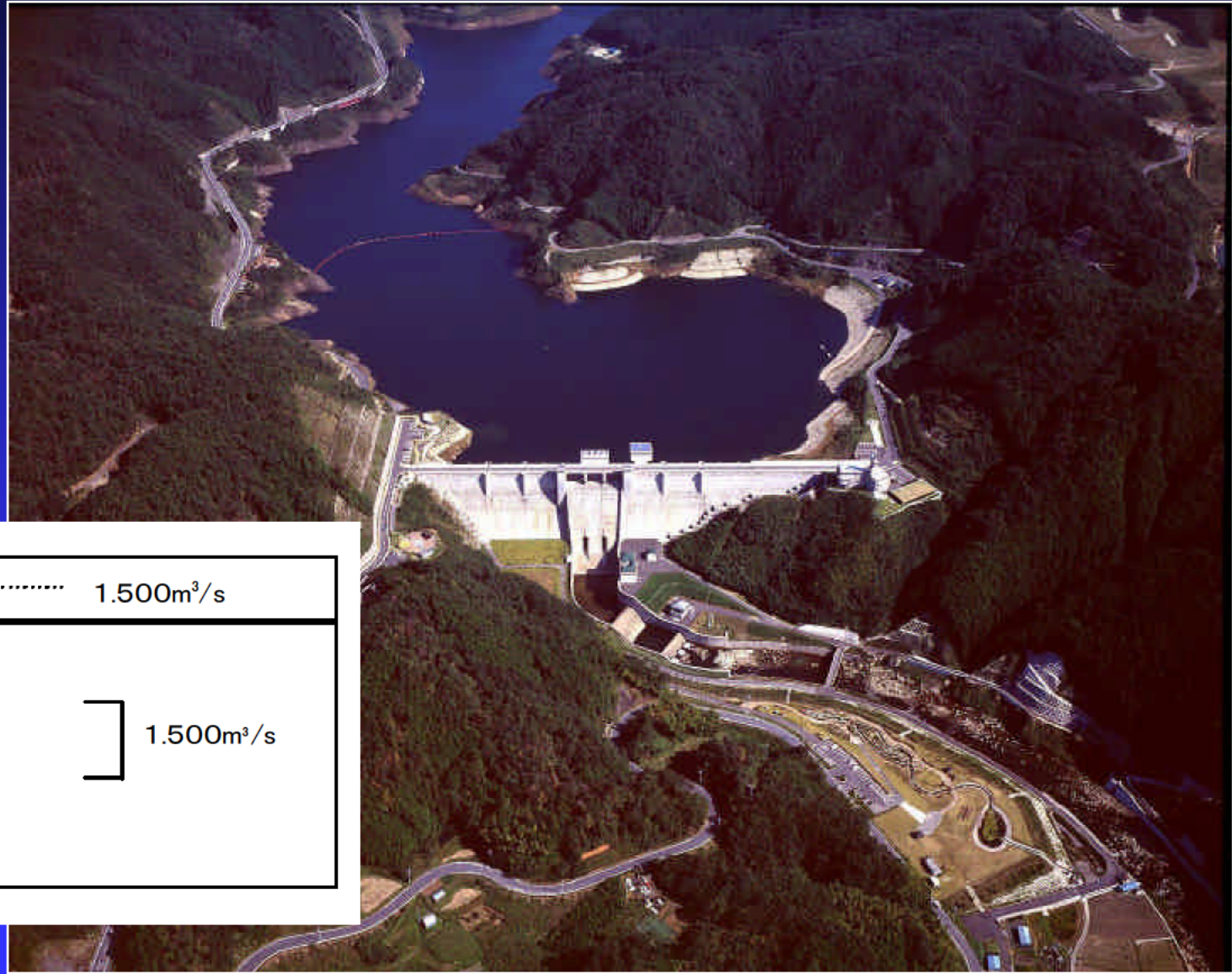
5.000m³/s

※1…阪神水道企業団

2. 水資源開発施設

2.1 完成施設

⑦比奈知ダム



比奈知ダム

開発量 1.500m³/s

【水道用水】

名張市
奈良市
京都府

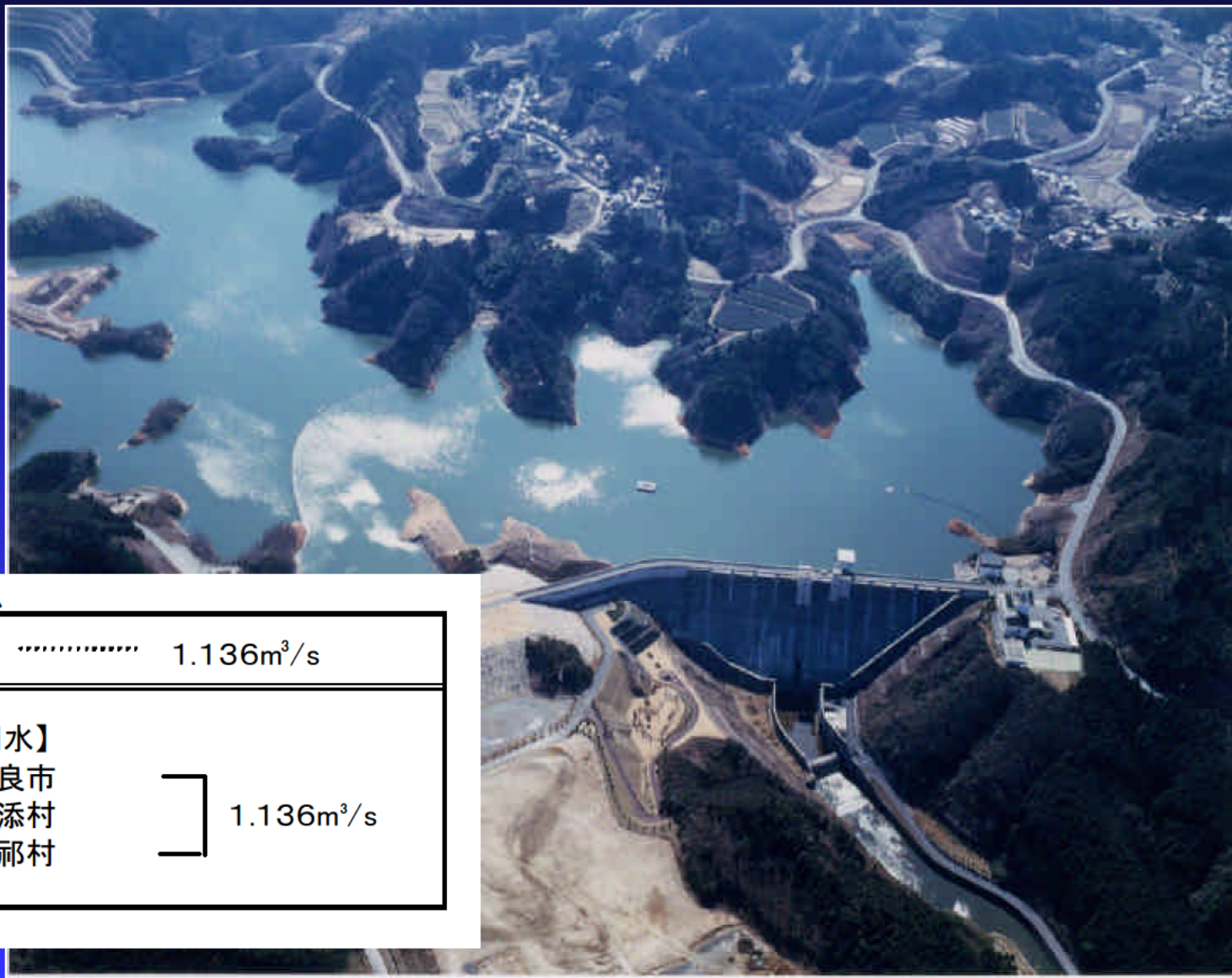


1.500m³/s

2. 水資源開発施設

2.1 完成施設

⑧布目ダム



布目ダム

開発量 1.136m³/s

【水道用水】

奈良市
山添村
都祁村

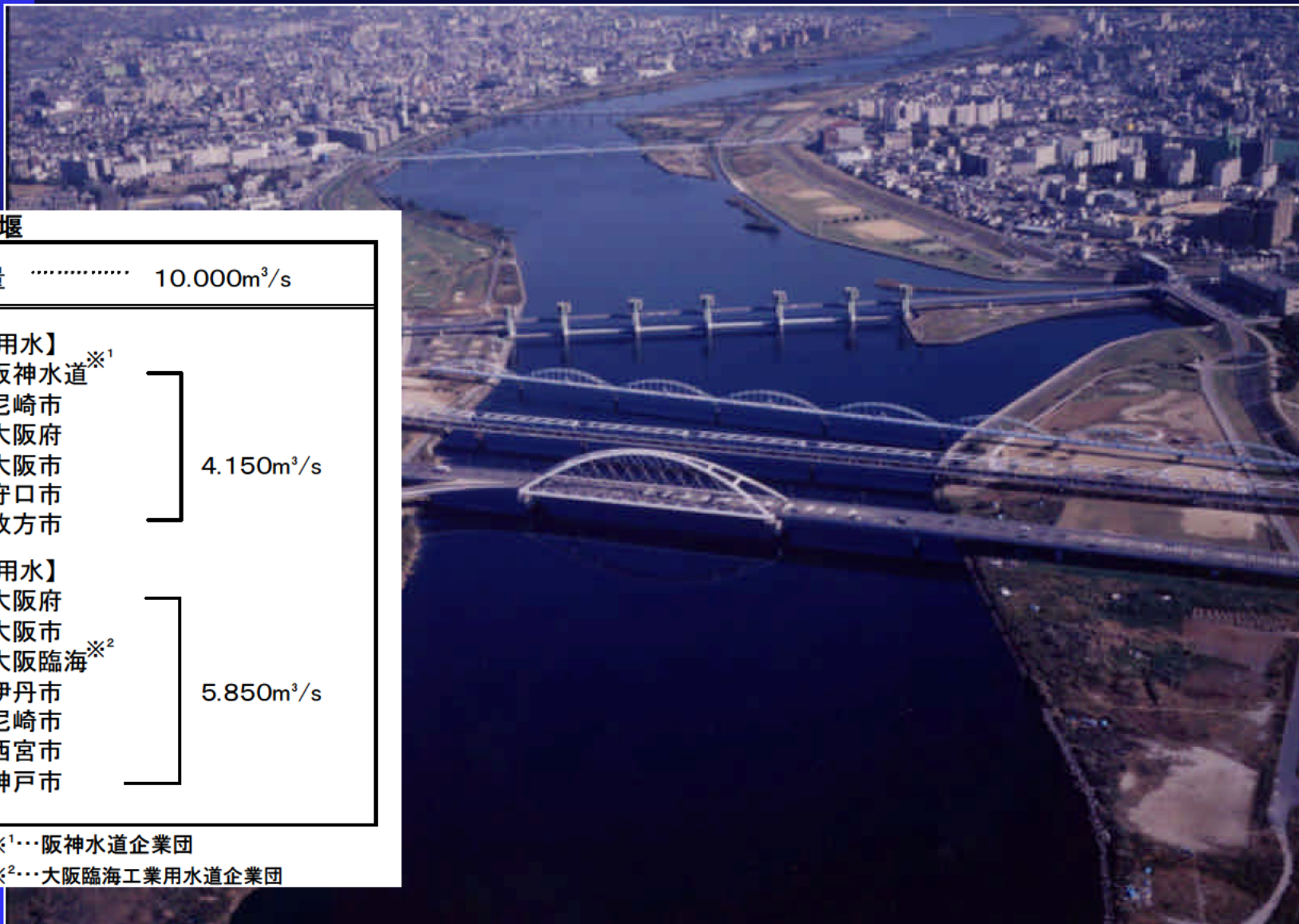


1.136m³/s

2. 水資源開発施設

2.1 完成施設

⑨淀川大堰



淀川大堰

開発量 …………… 10.000m³/s

【水道用水】

阪神水道※¹
尼崎市
大阪府
大阪市
守口市
枚方市

4.150m³/s

【工業用水】

大阪府
大阪市
大阪臨海※²
伊丹市
尼崎市
西宮市
神戸市

5.850m³/s

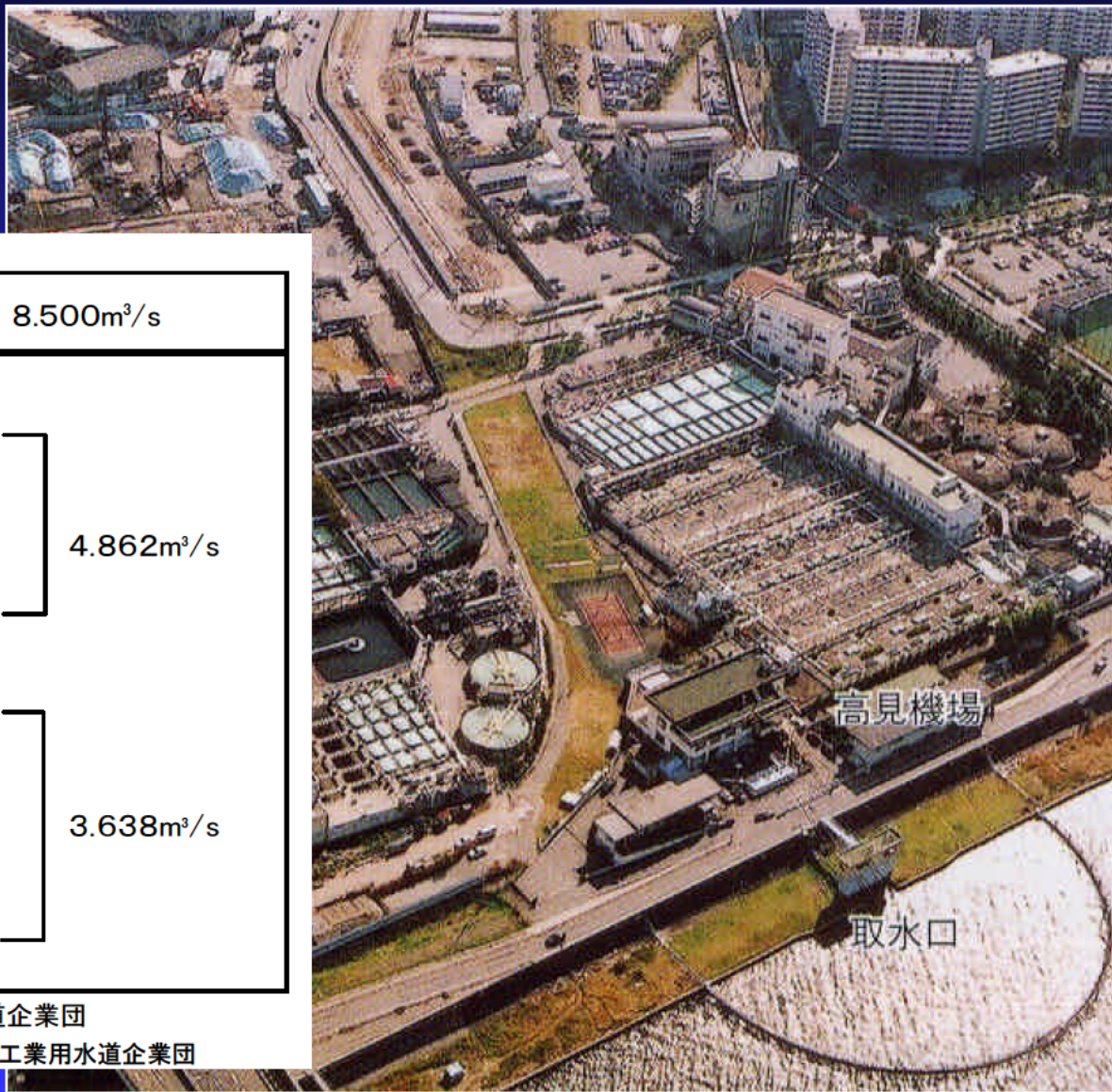
※¹…阪神水道企業団

※²…大阪臨海工業用水道企業団

2. 水資源開発施設

2.1 完成施設

⑩正蓮寺川利水



青蓮寺川利水

開発量 8.500m³/s

【水道用水】

阪神水道^{※1}
尼崎市
大阪府
大阪市
守口市
枚方市

4.862m³/s

【工業用水】

大阪府
大阪市
大阪臨海^{※2}
伊丹市
尼崎市
西宮市
神戸市

3.638m³/s

※1…阪神水道企業団

※2…大阪臨海工業用水道企業団

2. 水資源開発施設

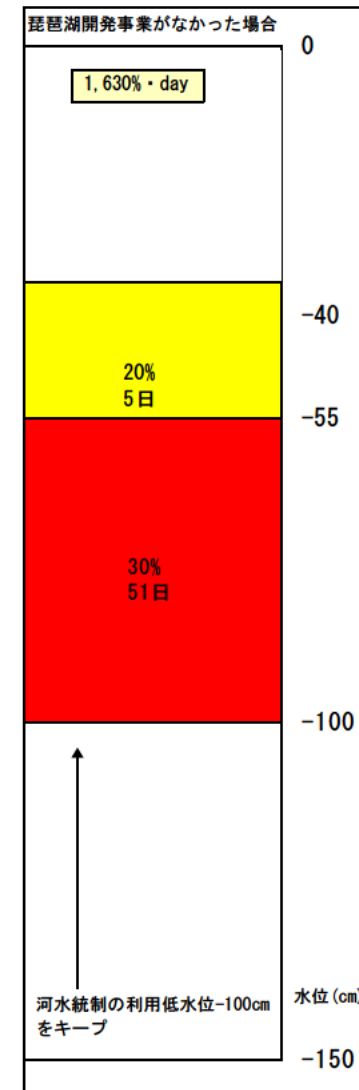
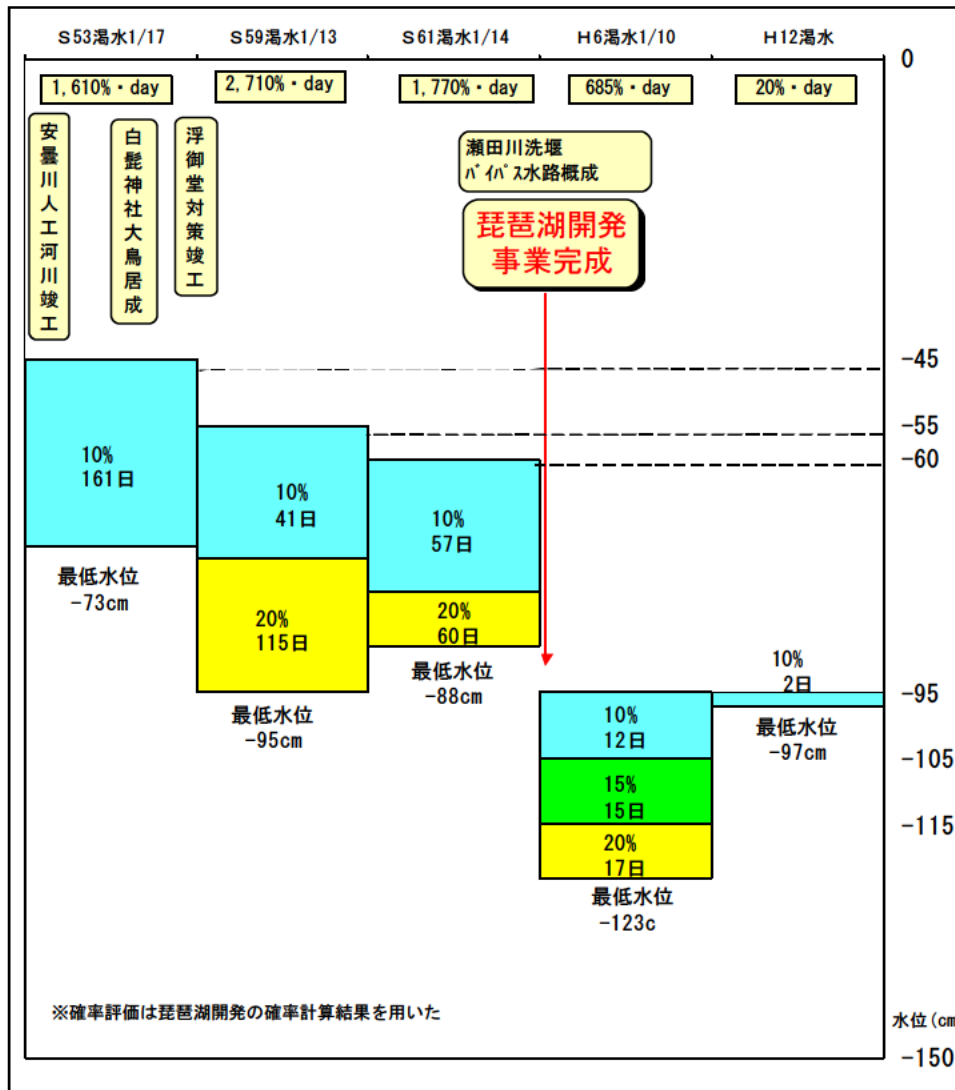
2. 2 既設ダム等の効果

ダムの利水の目的は、河川に流量が豊富にあるときに**余剰水を貯留**し、河川の流量が減少したときに**貯水量を使って補給**します。これによって、河川の流量は安定化し、**河川の正常な機能を維持**することができます。

2. 水資源開発施設

2.2 既設ダム等の効果

琵琶湖開発の進捗と取水制限の形態：平成6年渇水の効果



2. 水資源開発施設

2.2 既設ダム等の効果

平成12年 日吉ダム湧水補給状況

